

# 岐阜市自然・環境活動ニュース

## 2010年12月号

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとする誇るべき自然環境が多くあります。その一方で、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備などにより貴重な自然環境が減少している事実があります。そのような現状の中、今一度岐阜市の自然環境を見つめ直し、私たちの財産として、自らの手で素晴らしい自然環境を次代へ引き継ぎましょう。

岐阜市の自然や環境活動の情報を「岐阜市自然・環境活動ニュース」としてお伝えします。



※表題番号を地図で表示しています

### ①「学生環境会議 2010」開催報告

11月13日にハートフルスクエアGの交流サロンで「学生環境会議2010」が開催されました。今年で4回目の開催となった「学生環境会議」は、岐阜大学、名古屋大学の学生が中心となって企画・運営を行っています。今年は翌週に開催される「岐阜市まるごと環境フェア」のプレイベントとしての開催です。

環境について学んでいる学生、環境に興味のある学生など東海3県から高校生・大学生が約20名の参加がありました。

まず、自己紹介を兼ねて自分たちが行っている活動の紹介と『共生』についての考えを発表しました。

学校での自然環境保全の活動、自然エネルギーの研究など多岐にわたる活動が紹介されました。「共生」については、「多様性を守る」「干渉しすぎないこと」など日頃の活動からの発言が多くみられました。

次に、今年のアドバイザー平野馨生里さんから、学生時代の経験や現在の活動のお話しをしていただきました。



平野さんの話を聞いた後に、2つのグループに分かれて、里山、環境の保全、環境教育にどう取り組んでいくべきか、



「共生」とはどのようなことかについて話し合い、自分の意見を深めていきました。

日頃の活動の中で苦労していることに対して、このようにしたら上手くいくのではと言った具体的な話もでて、非常に中身の濃い話し合いとなりました。

会議の終わりに、もう一度『共生』について1人1人発表し、参加者全員で話し合った結果を共有しました。最初に発表したものは自然や環境についてのものが多かったのに対して、最後に発表してくれたものは広い視点の共生について考えているものが多かったです。

この発表を聞いてアドバイザーである平野さんから、この会議をきっかけにしてこれからの環境への取り組みにつなげてほしいとエールをもらって学生会議は終了しました。



### ②「アースレンジャー子ども会議」開催報告

11月21日(日)岐阜駅周辺で開催された「第9回岐阜市まるごと環境フェア」の一環として、じゅゆうろくプラザ5階会議室で「第6回アースレンジャー子ども会議」が開催されました。

今年の発表は以下の7団体です。

- ・達目洞自然の会
- ・長森西子ども会インリーダー
- ・則武子ども会インリーダー
- ・鏡島小学校4年生
- ・岐阜小学校5年生
- ・長森南中学校1年生
- ・三輪中学校







活動発表では海外との交流の話や野菜作り・身近な川についての調査・合唱を使った発表など、それぞれ個性豊かな発表をしてくれました。

参加者みんなで昼ごはんを食べたあと、「がやがや会議」を行う前に環境クイズを行いました。日頃から環境に興味をもって関わっている子ども達が多いためかすごい正解率でした。

いよいよ、アースレンジャー子ども会議のメインである「がやがや会議」です。「がやがや会議」では小中学生の参加者が、川、森、海や生き物・ゴミ、省エネ・野菜作りの4つのテーマにわかれて、そのテーマについて自分達ができる事は何か話合いました。



話し合いの結果を「岐阜市子ども環境宣言 2010」として取りまとめました。

今年の宣言内容です。

- ・山と川をきれいにするために、生活排水を減らし、進んでゴミ拾いをする。
- ・学級新聞を使って、みんなに伝えていく。
- ・必要以上に生活排水を出さないように心掛ける。
- ・地域の人達にも教え、伝え、協力してゴミ拾いをしていく。
- ・これからもリサイクルを続ける。
- ・安心な食べ物を作り続けるために、環境に良いエコ活動を続ける。

### ③達目洞へたくさんの子供達が訪れました

10月23日（土）に名古屋の養護施設の子供達120名が達目洞を訪れました。これは三菱UFJ信託銀行の名古屋・岐阜拠点の方々の社会貢献活動の一環として実施されたものです。

「山と川の自然環境に触れてみよう」というテーマで、日頃、自然にふれあう機会の少ない名古屋市内の子供達が達目洞で、自然観察、稲刈り、外来植物の駆除、竹林整備を行いました。

ドロドロになって泣き出す子どももいて大騒ぎの

達目洞でした。

活動のサポートとして達目洞自然の会、ボランティア風と土の会、森と水辺の技術研究会、金華山サポーターズなど多くの方々にご協力いただきました。



### ④里山保全利用活動事例発表会（岐阜県主催）

11月27日（土）に美濃市曾代の岐阜県立森林文化アカデミーで開催された「里山保全活動事例発表会」で、「大洞の里山つくろう会」「ボランティア風と土の会」が発表されました。

当日は岐阜県内で里山保全の活動をしている約30



名の参加があり、4団体の事例発表をもとに意見交換が行われました。

「大洞の里山つくろう会」の秋松さんからは、「大洞の宝である里山を守り、それを地域の方々に活用してもらうことで、大洞が元気にしたいと、地元の中学生との意見交換会や地域のイベントでの活用を考えた散策路の整備、12月の開催予定の里山まつりの開催などの活動をしている」との発表、「ボランティア風と土の会」の松波さんからは、「活動を通じて、竹藪が竹林として蘇っていくだけでなく、会員が元気になっていく」、「姫ホテルの大群生地になった」などの活動の効果や「会員の高齢化や竹や下草の生育が早く処理が大変」などの課題も報告されました。



### —岐阜市の自然・環境活動に関する問い合わせ—

岐阜市 自然共生部 自然環境課

TEL : 058-265-4141 (内線 : 6541) FAX : 058-267-1374

Email : shizen@city.gifu.gifu.jp

岐阜市自然・環境活動情報サイト「ぎふネイチャーネット」 <http://gifu-nature.net>

－岐阜市の自然・環境活動に関する問い合わせ－

岐阜市 自然共生部 自然環境課

TEL : 058-265-4141 (内線 : 6541) FAX : 058-267-1374

Email : shizen@city.gifu.gifu.jp

岐阜市自然・環境活動情報サイト「ぎふネイチャーネット」 <http://gifu-nature.net>